

萱瀬☆物語

大村市立萱瀬小学校

学校だより 第8号

令和4年7月12日発行 校長 高以良康弘

「やさしく」「かしこく」「たくましく」

教育週間への参加、ありがとうございました！

先日7月5日は台風4号接近のため臨時休業になりました。ご家庭では被害等無かったですでしょうか。6月27日～7月1日まで、本校の教育週間でした。期間中に大村市に誘拐予告等のメールが送られるなどして、下校時等に保護者の皆様にもご心配ご迷惑をおかけしましたが、何事も被害はなく良かったです。ご協力に感謝いたします。7月1日の道徳の授業参観や学級懇談会は計画通り行うことができました。参観に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

どの学年も、「命の大切さについて」「友情・思いやり」等のテーマで真剣に道徳の授業に取り組んでいました。

【7月1日（金）道徳授業参観】



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

わんぱく相撲長崎ブロック大会(県大会)が開催されました。

7月3日（日）、東大村小において標記大会が行われました。本校から5年生男児が出場し3位に入賞しました。おめでとうございます。



3年生 校外学習(地域学習)に出かけました！



7月4日（月）3年生は農林技術開発センターを訪問して、果物等の開発やセンターでの仕事の内容について説明を聞き学習を深めることができました。子どもたちはリモコンで動くUGVという車を実際に動かしてもらって興味を持ったようです。

4年生 福祉・介護講座(アイマスク体験)を実施

6月30日(木)、4年生が講師をお招きして標記講座を行いました。日頃歩き慣れた廊下でしたが、目隠しをした状態でおそるおそる歩き「とても怖く感じた」と話していました。目の不自由な人の気持ち・感覚が少しだけ実感できたようです。



萱瀬地区3校合同学校支援会議を開催しました

7月7日、萱瀬出張所において標記会議を行いました。萱瀬地区の町内会長さんや健全育成会長、学校評議員、主任児童委員、駐在所、社会福祉協議会長、PTA会長、3校の校長・教頭等の参加を得て、学校の紹介、小中連携の取組説明、コミュニティスクールの説明、質疑応答等、意見交換を行いました。そのご意見等を伺いながら、本支援会議が学校・子供たちの力強い応援団であることを実感しました。令和6年度からの萱瀬地区コミュニティスクールの実施に向けて、今後協議を進めていきます。

小中合同特別支援交流会

7月8日、標記の活動を中学生等一緒に本校体育館と図工室で行いました。子どもたちは楽しそうに活動していました。



ようこそ いらっしゃい!(WELCOME!)

アメリカから一時帰国している3年生の女の子がしばらくの間、(7月11日から終業式までと登校日)体験入学しています。(転入ではありません。)

日本の学校生活や文化にふれています。3年生の子どもたちは思わぬ来客にびっくり大はしゃぎです。一緒に学校生活や会話を楽しんでいます。

